

# 經濟論叢

第 170 卷 第 4 号

---

- 法と統治の科学の進歩……………田 中 秀 夫 1
- 韓国財閥とコーポレート・ガバナンス……………山 根 眞 一 15
- 複合リアル・オプション……………芝 田 隆 志 36
- 第一次大戦以前における東京電気の  
技術開発と特許管理……………西 村 成 弘 52
- リスク回避, 契約からの  
退出コストと資産選択 (1) ……………陳 力 陽 72

学 会 記 事

---

平成14年10月

京 都 大 学 經 濟 學 會

## 京都大学経済学会規則（抜萃）

### 目的及び事業

- 第3条 本会は、経済学・経営学に関する研究・教育の振興と、その成果の普及を図り、京都大学経済学部発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること。「経済論叢」は毎月1回発行すること。ただし、臨時特別号を発行することがある。
  2. 「経済学研究叢書」を発行すること。
  3. 学術研究会を開催すること。
  4. 公開講演会を開催すること。
  5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

### 構成

- 第5条 本会は、次の会員をもって組織する。
1. 正会員
    - (一) 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者。
    - (二) 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者。
    - (三) 評議員会にてとくに認めたもの。
  2. 学生会員 京都大学経済学部学生。
  3. 賛助会員 本会の事業を賛助するもの。
- 第6条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の配布を受ける個人及び団体は購読会員とする。
- 第7条 特別の場合に限り、前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる。
- 第8条 会員には、「経済論叢」を配布する。ただし、臨時特別号はこの限りでない。

### 会計

- 第10条 会員は、次の会費を納めなければならない。
- |         |              |         |            |
|---------|--------------|---------|------------|
| 1. 正会員  | 年額 10,000円   | 2. 学生会員 | 年額 10,000円 |
| 3. 賛助会員 | 年額 10,000円以上 | 4. 購読会員 | 年額 10,000円 |

## — 既 刊 目 次 —

### 第 170 卷 第 3 号

銀行の貸し渋り行動（2）	古川	顕俊
	林 秉	
ナッシュ遂行可能性と普遍写像問題	島	義博
ユーロ債市場の形成と S・G・ウォーバーク商会, 1963-1968年（1）	菅原	歩
D. H. ロバートソンの 産業変動論とマーシャル的伝統（1）	伊藤	宣広
保護関税政策の国際政治経済モデル（1）	劉	吟衡

## 執筆者紹介 (掲載順)

田 中 秀 夫	京都大学大学院経済学研究科教授
山 根 眞 一	京都大学大学院経済学研究科学生
芝 田 隆 志	京都大学大学院経済学研究科学生
西 村 成 弘	京都大学大学院経済学研究科学生
陳 力 陽	京都大学大学院経済学研究科学生

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内  
京 都 大 学 経 済 学 会  
振替口座01090-6-17219番

1. 会費年額 10,000円 (前納)

1. 会員各位の現住所, 氏名, 卒業年次, 就職先を学会まで御通知下さい。

※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成14年9月25日印刷  
平成14年10月1日発行

編 集 兼  
発 行 人

京 都 大 学 経 済 学 会

印 刷 所

内 外 印 刷 株 式 会 社  
京都市南区吉祥院池田南町13

発 行 所

京 都 大 学 経 済 学 会  
606-8501 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町  
振替口座01090-6-17219番

発 売 所

株 式 会 社 有 斐 閣  
101-0051 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2-17  
京 都 支 店 606-8225 左 京 区 田 中 門 前 町 44

CONTENTS

- Progress of the Science of Law and Government  
—Economic Thought of John Millar (5)— ..... *Hideo TANAKA*
- Korean Chaebol and Corporate Governance..... *Shinichi YAMANE*
- Compound Real Options  
—Calculation of Project Value via Coupling  
and Comparative Statics in Volatility— ..... *Takashi SHIBATA*
- Technological Development and Patent Management  
at Tokyo Electric before World War I..... *Shigehiro NISHIMURA*
- Risk Aversion, Exit Costs from Contract  
and Asset Allocation (1) ..... *Liyang CHEN*

Published

by

**KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI**

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)